



## 目 次

**特集◎住宅等の建築物省エネ全面義務化を受けて**

建築基準法改正により2025年4月から全ての建築物において省エネ基準への適合が義務化された。これを受けて、主に戸建住宅市場ではどのような変化が起きているか、住宅の供給者をはじめ、断熱材など関連する建材市場などの動向と、住宅の省エネ性能に関する今後の展望について示す。

**1. 巻頭言**

- 住宅の省エネ義務化がもたらす新たな転機…………… 2  
—45年の歩みと社会的認識の成熟—

早稲田大学 田辺 新一

**2. 寄稿**

- 省エネ基準適合義務化施行及び2030年ZEH、ZEB水準の基準適合義務化 …… 4  
に向けた北海道の取組について

北海道建設部 住宅局建築指導課・建築局建築整備課

**3. 事例紹介**

- (1) 断熱性能、一次エネルギー消費性能向上への取り組み…………… 8  
積水ハウス㈱ 総合住宅研究所 梅野 徹也

- (2) 最近の断熱材の市場動向…………… 14  
断熱建材協議会 布井 洋二

- (3) 開口部建材市場の変化…………… 19  
～建築物省エネ法適合義務化に向けた開口部の熱性能データ整備の取組みと最新動向～  
YKK AP ㈱ 齊藤 孝一郎

- (4) 住宅用設備に関する評価方法の対応…………… 25  
～WEBプログラム等における検討～  
国立研究開発法人建築研究所 桑沢 保夫

- (5) 非住宅建築物のエネルギー消費性能の変化…………… 31  
国土技術政策総合研究所 宮田 征門

- (6) 住宅省エネ・住空間の高性能化の方向…………… 37  
～2050年の先を見据えた将来展望・私論～  
(地独) 北海道立総合研究機構 鈴木 大隆

**<事務局だより>**

- サステナブル建築都市国際会議2025東京大会 (SBE25 Tokyo) 開催 …… 43